

Ⅶ 技能検定委員会の事業報告

1. 概要

技能検定委員会は、平成19年度に発足した「技能検定推進会議」から平成23年度に名称を変更し事業活動を進めており、発足後11年が経過した。

公益法人制度改正に対応し技能検定試験受託事業を日本ばね工業会の公益目的事業として位置づけ、技能検定試験を公明正大に実施すると共に、実施した試験に対する問題点・課題を討議し、各地区へ持ち帰り改善してきた。また、技術委員会へ検定講習の実施内容の改善提案を行うなど、機能的な活動を推進してきた。

2. 委員会の開催

会議	日程・場所	議案
第1回委員会	平成29年10月22日 ホテルメルパルク大阪 (大阪)	1.委員変更報告 2.検定委員検討課題及び中央検定委員会報告 3.試験用治工具受注展開について 4.各地区の状況報告
第2回委員会	平成30年3月21日 日本ばね工業会会議室 (東京)	1.技能検定合格者状況概要 2.各地区の状況報告 3.問題・課題改善 4.次年度委員会の確認(開催場所・委員交代など)

3. 金属ばね製造技能士検定試験の実施について

試験	実施日	区分	会場
実技試験 各都道府県別に 実施	平成30年1月28日	線ばね製造作業	北海道：道立職業能力開発支援センター
	1月27日		栃木県：村田発條(株)
	1月27日		埼玉県：東都発條(株)
	1月13日		東京都：城南職業能力開発センター
	1月27日		愛知県：中央発條(株)
	1月20日		京都府：サンコール(株)
	1月27日		大阪府：ポリテクセンター関西
	平成30年1月27日	薄板ばね製造作業	栃木県：村田発條(株)
	1月20日		東京都：城東職業能力開発センター
	1月27日		愛知県：(株)東郷製作所
	1月20日	京都府：サンコール(株)	
	1月27日	大阪府：ポリテクセンター関西	
	1月20日	大分県：中央発條工業(株)	
学科試験	平成30年2月4日	全国一斉開催(上記都道府県の指定会場にて)	
合格発表	平成30年3月16日	都道府県ホームページ等	

※北海道、栃木県、埼玉県、京都府、大分県については各都道府県の職業能力開発協会から直接委託を受け、実技試験を実施している。

4. 金属ばね製造技能士取得状況

平成29年度の技能検定試験は全国で505名が受検し251名の技能士が誕生した。

平成29年度の技能検定申請者数及び技能士合格状況について以下に示す。

<線ばね製造作業>

技能検定 実施地区	受検申請数			技能士合格者数					
	1級	2級	計	1級	合格率	2級	合格率	合計	合格率
北海道	0	4	4	-	-	4	100%	4	100%
栃木県	13	17	30	7	54%	9	53%	16	53%
埼玉県	7	4	11	0	0%	3	75%	3	27%
東京都	39	36	75	17	44%	24	67%	41	55%
愛知県	37	60	97	16	43%	40	67%	56	58%
京都府	3	5	8	2	67%	2	40%	4	50%
大阪府	34	35	69	16	47%	18	51%	34	49%
計	133	161	294	58	44%	100	62%	158	54%

<薄板ばね製造作業>

技能検定 実施地区	受検申請数			技能士合格者数					
	1級	2級	計	1級	合格率	2級	合格率	合計	合格率
栃木県	1	12	13	1	100%	7	58%	8	62%
東京都	24	13	37	9	38%	8	62%	17	46%
愛知県	24	37	61	7	29%	15	41%	22	36%
京都府	4	4	8	1	25%	1	25%	2	25%
大阪府	34	35	69	20	59%	12	34%	32	46%
大分県	4	19	23	1	25%	11	58%	12	52%
計	91	120	211	39	43%	54	41%	93	44%